

# 冬期における豊富バイパスの効果について

## 1. 地域観光の振興に貢献

豊富バイパス開通により、稚内市方面から豊富町温泉方面へのアクセスが向上し、温泉やスキー場への入込客数が増加しました。また、豊富バイパスは悪天候時にも安定した移動を確保するなど、地域観光の振興に貢献しています。



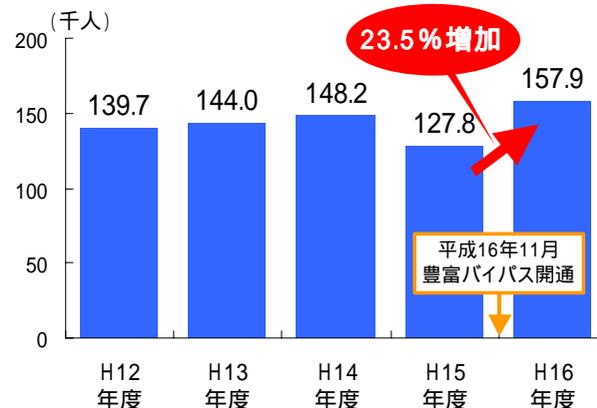
豊富バイパスと豊富温泉の位置



豊富温泉ふれあいセンター



豊富温泉スキー場



資料: 豊富町商工観光課

豊富温泉スキー場のリフト輸送実績推移

豊富温泉ふれあいセンター・豊富温泉スキー場でのアンケート調査より (平成17年1月実施)

豊富バイパス利用による来場者への質問「ここへ来ようと思った時、豊富バイパスがあるおかげで来やすくなったと感じましたか」に対する回答

パイパスは関係ない 11%  
わからない 6%  
感じた 83%

稚内市からの来場者への質問「ここへ来る時、豊富バイパスを利用しましたか」に対する回答

利用していない 14%  
利用した 86%

豊富町観光協会のコメント  
 「豊富バイパスの開通後、稚内市からのお客さんが増加しました。今年の2月の猛吹雪の時に稚内市からのお客さんが来てびっくりしました。お客さんが『豊富バイパスは大丈夫だったよ』と言うのを聞いて、アクセス向上効果を実感しました。」

豊富町商工観光課のコメント  
 「バイパス開通後、豊富温泉とスキー場では稚内市からの利用者が増加しました。これは、アクセスが向上したことや、冬期にも安全に走行できるようになったことが大きいと思います。」

# 冬期における豊富バイパスの効果について

## 2. 国道40号の通行止め状況

宗谷地域の主要幹線道路である国道40号では、平成17年2月～3月に地吹雪による通行止めが発生しましたが、豊富バイパスにより幌延町～稚内市間の通行が確保され、救急搬送や物流などへの影響を最小限に抑えることができました。

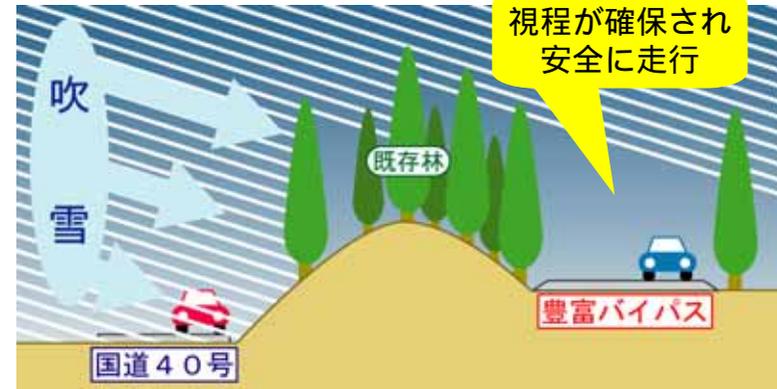
平成17年の国道40号豊富町における通行止め状況

発生日	期間	区間
2月21日	15:00～翌日14:15 〔18時間15分〕	上サロベツ～芦川間 (徳満～芦川間は途中解除)
3月8日	15:00～18:00〔3時間〕	上サロベツ～芦川間
3月9日	11:00～13:00〔2時間〕	上サロベツ～芦川間



国道通行止めは道北地域、道道通行止めは宗谷地域を表示

平成17年2月20～23日の国道・道道通行止め状況



豊富バイパスの防雪対策



国道40号での視界不良状況



冬期の豊富バイパス

### 稚内通運(株)のコメント

「2月の通行止めが発生した日には、国道40号は吹雪でひどい状況でしたが、**豊富バイパスでは悪天候が嘘のように視界が利き、快適でした。豊富バイパスが冬に強い道路であることが証明されたと感じました。**」

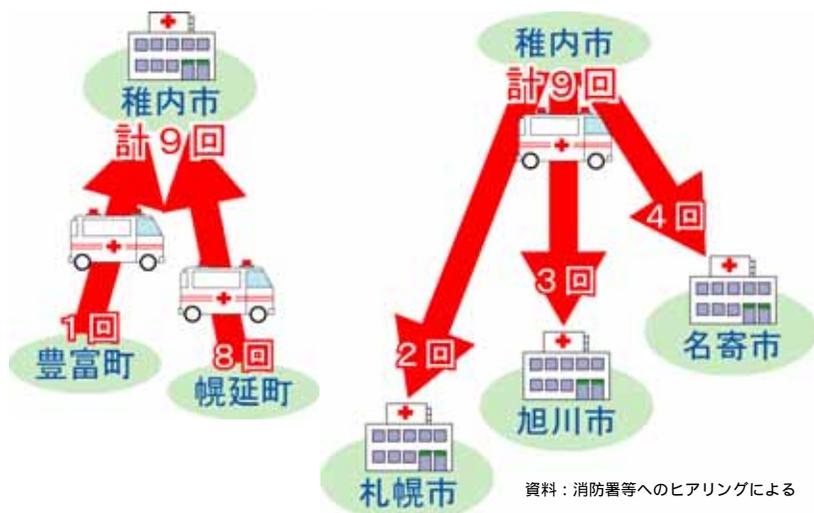
# 冬期における豊富バイパスの効果について

## 3. 救急搬送の確実性が向上

稚内市から名寄市、旭川市等へ、幌延町から稚内市への救急搬送では、すべて豊富バイパスが利用されています。開通後約4ヶ月間に豊富バイパスを利用した救急搬送は18件。

平成17年2月21日の夜間には、国道40号が通行止めになっていたため、豊富町から稚内市への救急搬送は、豊富バイパスを走行することで迅速かつ確実に搬送することができました。

4ヶ月で18件の救急搬送



豊富バイパス利用による救急搬送件数  
(平成16年11月6日～平成17年2月末日)

稚内消防事務組合消防署豊富支署のコメント  
「普段は稚内市への救急搬送に40号を利用しています。今回は**バイパスが整備されたため無事搬送することができ、救急搬送の確実性が向上したと感じました。**」



平成17年2月21日夜間(20:00～翌6:00)の通行止め状況と豊富町から稚内市への救急搬送状況

北留萌消防組合消防署幌延支署のコメント  
「豊富バイパスの開通後、幌延町から稚内市への救急搬送が8件発生しましたが、すべてバイパスを利用しました。**交通事故の危険性が低く、吹雪時の走行安定性が高い豊富バイパスは、救急搬送ルートとして定着しています。**」

# 冬期における豊富バイパスの効果について

## 4. 物資の安定供給を確保

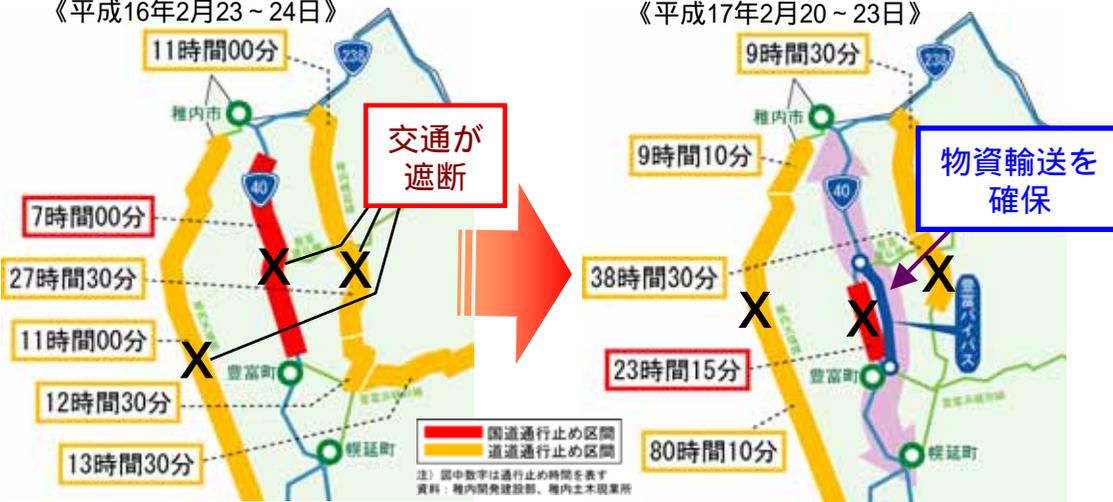
平成16年2月の通行止めの際は、稚内市～札幌市間や稚内市～旭川市間のトラック定期便がストップし、物資輸送に多くの影響が発生しました。

しかし、平成17年2月には、国道40号の通行止め時間が前年の3倍以上であったにもかかわらず、豊富バイパスにより通行が確保され物資の安定供給に寄与しました。

平成16年2月と平成17年2月の通行止め状況

《平成16年2月23～24日》

《平成17年2月20～23日》



稚内市の事業所における通行止め時の状況

事業所	平成16年2月23日の状況	平成17年2月22日の状況
宗谷トラック(株)	稚内～旭川間及び稚内～札幌間のトラック便が全便運休。	稚内～札幌間のトラック便は旭川を経由したため約2時間の遅れが発生したが、全便運行した。
西條百貨店 稚内店	到着予定だったトラック2便のうち、1便が到着せず。	商品入荷で若干の遅れがあったのみで、影響はほとんどなし。
稚内地方卸売市場	トラック便運休のため、旭川からの青果の入荷がストップ。	通常通りの入荷となった。
太平洋石油輸送(株)	稚内市街地を除く管内各地のガソリンスタンドへの配送車が運休。	豊富バイパスを利用したため、配送車の運行に影響はなかった。
井戸川商会 (道新販売店)	旭川工場から留萌市経由で輸送したため朝刊到着に約1時間の遅れ。	朝刊の到着は通常通りであった。

宗谷トラック(株)のコメント  
「今年2月の降雪と吹雪による通行止め時には、豊富バイパスは自動車の運行を支えてくれました。まさに冬に強い道路が立証されたと思います。北海道では、豊富バイパスのように本当に冬に強い道路の整備が必要であると実感しました。」

稚内市内道新販売店のコメント  
「**新聞は新鮮さが大変重要な商品**です。昨年2月の国道40号通行止め時には、旭川工場から確実に稚内市まで新聞を届けるために、国道40号を北上する通常ルートと留萌市経由ルートの2便が出発し、留萌市経由便のみが稚内市に到着しました。今年2月の通行止め時には、**豊富バイパスが通行できたため、通常通りに新聞が稚内に届けられました。**」

豊富牛乳公社(株)のコメント  
「稚内市のコンビニの物流センターに毎日牛乳を出荷しています。国道40号が通行止めの時には、**豊富バイパス経由で輸送することができたため、欠品の発生を回避できました。**」

# 冬期における豊富バイパスの効果について

## 5. 農産品の輸送を確保

生乳の出荷では、いつも使っている町道の通行止めになると廃棄しなければならない状況にまでなります。しかし、平成17年2月22日町道が通行止めになったときには、豊富バイパスを利用することで全量を出荷することができました。

また、当日は豊富地域家畜市場で肉牛の取引市場が開催されましたが、悪天候下にもかかわらず、JA稚内とJA沼川では豊富バイパス経由により全頭を出荷することができました。



2月22日午前(0:00~12:00)の通行止め状況と(株)豊富牛乳公社への生乳出荷状況

JA豊富町のコメント  
「昨年2月の通行止め時には、乳業工場への出荷が全くできず、生乳を各生産者のタンクに保管することでかろうじて廃棄を免れました。今年2月の通行止め時には、**豊富バイパス利用により、(株)豊富牛乳公社へ全量出荷することができました。**」



2月22日午前(0:00~12:00)の通行止め状況と稚内市からの生体牛出荷状況

JA沼川のコメント  
「曙地区から豊富地域家畜市場への生体牛出荷にはいつも豊富バイパスを使っています。今年2月の国道40号通行止め時には、**豊富バイパスが通行可能であるという情報を朝のうちに入手できたので安心しました。**」

# 冬期における豊富バイパスの効果について

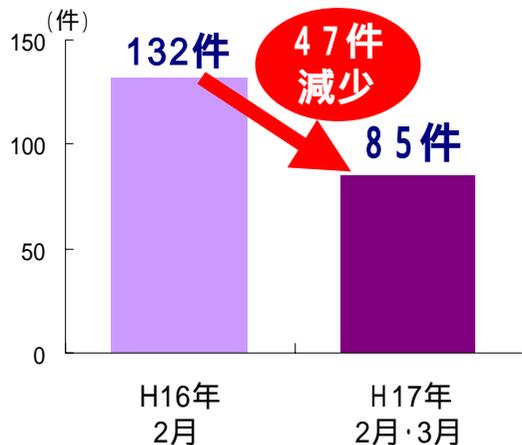
## 6. 豊富バイパスと国道情報サービスにより安心感が向上

平成16年12月から国道情報サービスを開始しました。豊富バイパスを含む宗谷地域の国道に関する情報をより多くの人により早く提供できるようになりました。

豊富バイパスと国道情報サービスにより、冬期通行の安心感の向上に貢献しています。

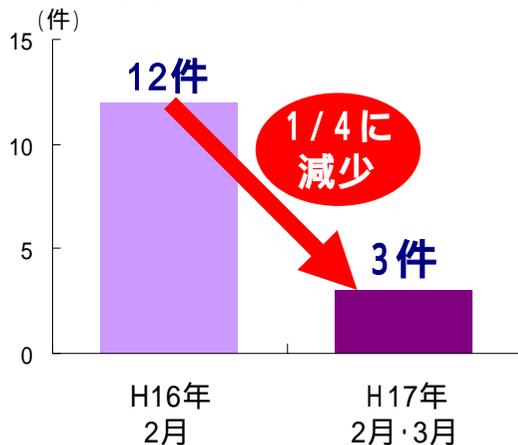
国道40号通行止め時の稚内開発事務所への道路情報問合せ件数

《問い合わせ件数計》



資料: 稚内開発事務所

《1時間あたりの問い合わせ件数》



資料: 稚内開発事務所

注) 対象とした通行止め時間  
平成16年: 2月22日、2月26日の2回、延べ11時間  
平成17年: 2月21~22日、3月8日、3月9日の3回、延べ28時間45分

### 国道情報提供サービスの概要

サービス内容:

国道の路面状況や通行止め等の情報を管内等の国道情報連絡所へFAXにて送付

国道情報連絡所:

市町村役場、報道機関、消防署、運送会社、コンビニエンスストア、ガソリンスタンド等、計99箇所



国道情報連絡所

国道情報サービスによる情報提供体制の強化  
豊富バイパスによる交通の確保(\*)による効果

(\*) 豊富バイパスが通行可能であることが確認できると、同じ人からの問い合わせが減少します。

不安解消  
に貢献

### 稚内市救急搬送委託事業者コメント

「国道40号の通行止め時には、稚内市から名寄市・旭川市等への救急搬送は発生しませんでした。豊富バイパスのおかげで救急搬送の安全性・確実性が向上したことが確認されました。」